



板櫃川で川遊び

始業式の翌日9月2日（金）に1年生と6年生が板櫃川に行き、水生生物の採集や観察を行いました。この活動は1年生の生活科学習の一環として、そして「地域の川に親しむ活動」として毎年、実施しています。気温や天候・水量の関係で実施できない年もありますが、本年度は、実施日に天気が回復し、小魚を容器いっぱい採集したり、水の中に足をつけて喜んだりして、自然を満喫しました。6年生はペアの1年生がけがをしないように声かけをしたり魚をすくってあげたりしてさすが最上級生という姿を発揮していました。保護者の方も川の上から子ども達の元気な姿を微笑ましく見守っていました。



<魚とりをする1年生と6年生>

5年生が自然教室体験

9月14日（水）～15日（木）、5年生がかぐめよし少年自然の家で自然教室（宿泊学習）を行いました。1日目の午後はまず淵ダムでのカヌーと川遊び、夜は肝試しを行いました。2日目はオリエンテーリングをしながら4、5kmの道を森林浴しました。カヌーは初めて体験する子どもが多く、装具のつけ方やパドルの使い方など基本的なことを学んだ後、ダムのなだらかな水面をゆっくり進んでいきました。カヌーをする前は不安に思っていた児童も「楽しかった。また、やってみたいです」と感想を話していました。この2日間で施設の規則や集合時間を守り、規律ある行動がとれました。また、友達と協力する大切さも学び、有意義な活動ができました。



<カヌーを楽しむ5年生>

3年生が校区敬老会に出演

9月18日（日）、本校体育館で泉台校区敬老会が行われました。当日は小学校や保育所・保育園の子どもが出演する中、本校からは3年生が代表で出演しました。登下校の見守りや昔遊びの指導で日頃からお世話になっている年長者の方を前にして、3年生はリズムに乗ってダンスを披露しました。頭にバンダナを巻き、ポンポンを持った姿がかわいらしく、演技終了後には会場から大きな拍手と声援が上がりました。やはり、子どもが出演すると、年長者の顔がほころびます。



学校環境を改善しています

夏休みから2学期にかけて以下のような施設改善のための工事をしています。

- 教室の照明を吊り下げ型から壁へのはめ込み型に改良するとともにライトをLEDにしました。そのため、教室内がとても明るくなりました。
- 水道水を屋上ポンプに貯める「貯水方式」から水道管から直接水が出る「直結方式」に変更する工事を進行中です。そのため、紫門の階段付近が現在工事中です。この直結方式になると、今よりも水がおいしくなります。
- 各クラスにエアコンを設置する空調設備工事が始まります。完成すると、夏の暑さと冬の寒さを今以上の緩和でき、学習環境もよくなります。